

教育目標「考える子 思いやりのある子 たくましい子」



せんだんの木



伊勢崎市立茂呂小学校 学校だより No.10 令和7年9月16日

第1回学校評価の結果について

7月上旬実施の学校評価へのご協力ありがとうございました。結果を踏まえ、校内で成果と課題、改善点の検討を行いました。集計結果とともに報告いたします。



保護者及び児童アンケート結果

※数字は、「よくできている」「だいたいできている」を合わせた割合です

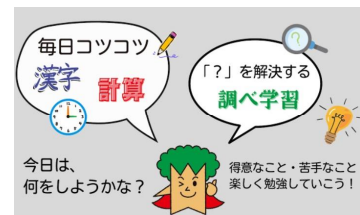
	評価項目（質問内容）	【保】：保護者、【児】：児童（3年生以上）	保護者	児童
1	【保】学校は、学校だよりや学年通信、茂呂小ブログ、テトルなどを通して保護者への連絡をきめ細かく行っている		95%	
2	【保】相談ごとや必要なことは学校に連絡している		85%	
3	【保】学校での授業について、お子さんは「わかる」と言っている 【児】授業の内容はだいたいわかり、授業に楽しく取り組んでいる		83%	92%
4	【保】お子さんは、教科等の基礎基本を身に付けている		84%	
5	【保】学校は効果的にタブレットや電子黒板を活用し、学習を進めている 学校は、一人一人の学力向上に努めている 【児】学習を進めるために、タブレットや電子黒板が役立っている		87%	96%
6	【保】英語の授業について、お子さんは「わかる」や「楽しい」と言っていますか 【児】英語がわかり、楽しく取り組んでいる		84%	87%
7	【保】ご家庭では、お子さんの家庭学習のサポートをしている お子さんは、自分から進んで家庭学習（宿題や教科書の音読、読書を含む）に取り組んでいる 【児】自分から進んで家庭学習（宿題や教科書の音読、読書を含む）に取り組んでいる 朝の読書や読み聞かせの時間は楽しい		73%	90%
8	【保】お子さんは、家庭内、学校、地域などで進んであいさつをしている 【児】自分から進んで「おはようございます」、「さようなら」などのあいさつをしている		76%	90%
9	【保】お子さんは、家庭内、学校、地域などで時や場、相手に応じた適切な言動がとれている 【児】地域の人や先生、友だちに対して、きちんとした言葉づかいで接している		77%	92%
10	【児】学校に行くのが楽しい			88%
11	【保】学校は、いじめの発生防止に努め、いじめのない学級・学校づくりに努めている 【児】もし、いじめや仲間はずれがあったら先生・家の人・友だちに相談できる		84%	91%
12	【児】自分から進んで、係活動や当番、委員会活動などを行っている			95%
13	【保】お子さんは、相手の立場や気持ちを考えた思いやりのある適切な言動がとれている 【児】思いやりのある言葉づかいをして、さべつや仲間はづれをしないで、なかよくすごしている 友だちは、親切である 友だちに対して、親切にしている		86%	96%
14	【保】お子さんは、学校のきまりや約束を守っている 【児】学校のきまりや約束を守って生活している		91%	96%
15	【保】お子さんは、「早寝、早起き、朝ごはん」ができている 【児】「早寝、早起き、朝ごはん」ができている		78%	83%
16	【保】お子さんは、週3日以上、体を動かして、遊んだり、運動したりしている 【児】休み時間などは、外で遊んだり運動したりしている		72%	73%
17	【保】学校は、災害や事故などに対する、児童の安全に努めている 【児】道を歩くときや自転車に乗るときは、交通ルールを守っている		92%	98%
18	【保】学校は、児童の健康面についての安全に努めている		89%	
19	【保】お子さんの学校での様子や行事のこと、将来の夢や希望のことについて、ご家庭で話をする 【児】学校での様子や行事のこと、自分の将来の夢や希望について、家の人と話し合っている		84%	82%
20	【保】学校は、保護者や地域の方と連携して、教育活動を行っている		87%	

↓ 次のページへ

割合が80%以下の項目の今後の努力点について

○家庭学習について

- ・本校では、主体的に学ぶ子どもの育成をめざし、互いに学び合
う中で「わかった」「なるほど」を感じられる授業づくりに取
り組んでいます。そうした授業を受けて、家でも学びを続けたい
と思えるよう、宿題を工夫したり、家庭と連携しチャレンジ
ノートを活用したりしていきたいと思います。



○あいさつや適切な言葉遣いについて

- ・本校では、年間をとおして定期的に「あいさつ運動」に取り組
んでいます。あいさつ運動をとおして気持ちのよいあいさつが
学校やご家庭、地域で行えるようになってほしいと考えていま
す。今後は、学校での生活目標と関連させながら、学校内だけ
でなく、地域の方々や身近な方等に進んであいさつのできる子
どもを育てていきたいと思います。適切な言葉遣いについても、
日頃からことばと感情の結びつきを指導し、丁寧な言動に心が
けるよう指導する中で、学校やご家庭、地域で発揮できるよう
にしていきたいと思います。



○生活習慣「早寝、早起き、朝ごはん」について

- ・基本的な生活習慣の確立をめざして、自己管理能力を育み、自ら
行動に結び付けられるようにしたいと考えています。そのために、
すこやかチェック等で振り返りをしたり、学級委員会や保健委員
会が中心となり、全校児童が規則正しい生活を見つめる機会を作
ったりしたいと思います。



○体力づくりについて

- ・体力の向上を図り、明るく楽しい生活を送るために、本校では、
休み時間に〇〇月間を設け、外で遊ぶことを促すようにしてい
ます。また、「茂呂小オリンピック」を実施し、運動への意欲を
高めるようにしています。さらに、毎週木曜日は「外で遊ぼう
Day」を実施し、2時間目後の休み時間と昼休みで外に出て遊
ぶ学年を分けて、1週間の中で全員が1回は必ず外へ出て体を
動かして遊ぶ機会をもてるようにしています。今後も、楽しく
体を動かす活動をきっかけに、体力づくりや体力向上につなげ
ていきたいと思います。



「ステ活」報告会及び寄付贈呈式

本校では、1学期に本校JRC委員会とPTA、地元のリサイクル業者である小林資源様との協働によるリサイクルの取組、「ステ活」が行われました。今年度は、校内だけではなく、茂呂地区区長会や環境指導員会、茂呂公民館の協力をいただき、茂呂小校区の地域の方々にも金属資源の回収を呼びかけることになりました。その結果、たくさんのご協力をいただきました。

9月11日(木)に、「ステ活」の報告会と、校内と地域のステ活で得られた収益金の寄付贈呈式が、本校図書室で行われました。本会には、JRC委員会5、6年生の児童をはじめ、区長様方、環境指導員様方、茂呂公民館職員様、小林資源様、PTA役員の方々、日本赤十字社担当様が出席しました。

まず、JRC委員から取り組みを説明し、収益金を病気で苦しむ方々に使ってほしいことを発表しました。次に、JRC委員長から日本赤十字社の方に、収益金を贈呈しました。最後に、日本赤十字社担当様、区長会長様、環境指導員様、小林資源様より、ご挨拶や励ましの言葉をいただき、中心となって取り組んできた子供たちにとって励みとなりました。皆様のご協力ありがとうございました。

